

報告 工場の仲間から教わった「仕事」とは・・・

これを読んで頂いている皆様は、日々一生懸命お仕事に勤んでおられる方々です。何故ならこの「マル通」は、弊社が日々心から大切に想っているお客様にのみお贈りしているから分かるのです^^

最近の私は、だいたい午後の半日が多いのですが、出来る限り工場へ入らせてもらい、製造部の仲間と商品づくりをしています。これまで営業を主に取り組んできた私にとって、製造部で過ごす時間は、毎日が気づきの連続なんです。例えば・・・営業部が目標を設定して必死に頂いてきたご注文に対して、製造部はその目標の意味（理由）を知らないで、月内に何が何でも達成する情熱には温度差が生まれる。また逆も然りで、休憩時間を短縮しながら愚痴も言わず、黙々と終日立ち仕事に向き合う工場の姿勢は、そこに当たり前など一つもなく、私はパートさん含めた全スタッフを本当に凄いなあと想っています。さらには毎日気を遣いながらその橋渡しを四六時中行なっている事務の仲間・・・。お金の稼ぎ方って何通りも存在しますが、この数ヶ月で私が一番秘めた想いは、総務（事務）・営業・工場と、全ての役割の違いを認識し、認め、分かち合う環境を私が創り出さなければならないという、強い決断でした！！

特集！「企業理念に学ぶ、それぞれの役割と責任」

上の「報告！」にも書いた通り、全スタッフの中で働いている誰かに「違和感」や「不信感」が生まれたとしたら、それは会社の進むべき先を伝え浸透させていない**私**の責任だと気付いた事により、私の一番やるべき仕事は「**私自身の人生の目的**を明確にし、そこからこの**マルシンプーズ**で**実現すべきビジョン**を描き、**会社の目的を企業理念**として掲げ、その理解を**全スタッフ**に募って浸透させて、その後初めて迷いなく突き進む」事だとハッキリと分かりました。思い返すと、かなり昔に弊社工場長から「うちの会社はどこに向かっているのですか？」と質問を受けたり、部長からは「会社の向かう先、また今やっていることの答え合わせが出来ない限り、私の愛する部下を引き連れて行くことが出来ません」と言われておりました。これを読まれている皆様は、自社の持つ理念（目的）をどのくらいご理解されていますか？きっと順番としては、① 自社に企業理念があるか ② 会社はそれを明確化（形）にしているか ③ そしてそれがただの飾り物になっていないか ④ その理念が会社の全スタッフさんの日常の言動となって現れているか。この④そこが一つのフィニッシュかなと思います。いや、そのスタッフさんの言動は永遠に受け継がれていかなければならないので、もしかしたらここがオープニングかもしれません。そして考えれば考えるほど、組織において「偉い」人間など一人もいないということ。唯一そこに存在するのは、「役割」と「責任」の違いだけ。これを担い行動していくからこそ、報酬にも差があって然りです。なるほど、威嚇したり怖がらせる上司の周りには、心通わせる仲間が若干少ないのも理解出来ますね汗

終わりに皆様、今号も最後までお付き合い頂き、本当に有難うございました。^^。今号は伝えたいメッセージが多く、活字だらけになってしまって申し訳ございません。これは、日を重ねるごとに「本当に見なくてはならないものが何なのか」の理解度が深まってきたのだと自負しております。はい、堅苦しい話はここまで！最後に画像を2枚。左は当社を1週間彩る満開の桜。翌週からは散りゆく花の片付けに追われる日々ですので、一概に喜べないのが本音。右は先日私に噛み付いた愛犬・・・今月はここまで！**私とはまた次号でお会いしましょう！**

ホームページで
バックナンバー
配信中！



観光客も思わずシャッターを押す！



失敗したトイレに対し叱った私に「ガブッ」

